

令和7年度 認定こども園概要 (令和6年10月1日の照会に基づく)

認定こども園名称		幼保連携型認定こども園 堤町あしぐろこども園					
所在地・問合せ先		〒981－0912 仙台市青葉区堤町3丁目12番5号 TEL: 022－347－3661 FAX: 022－347－3881					
利用定員		135 名 (令和6年10月1日現在の在園児数: 146 名) うち1号認定 0 名 (令和6年10月1日現在の在園児数: 0 名) うち2・3号認定 135 名 (令和6年10月1日現在の在園児数: 146 名)					
受入可能年齢／月齢		生後2か月から就学前までの乳幼児					
令和7年度 園児募集定員 (1号認定)		満3歳児 の入園	入園の可否	可			
			入園可能時期	満3歳の誕生日を迎えた月の翌月から(該当クラスに空きがあれば可)			
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)	
		若干 名		若干 名		若干 名	
		2・3号認定児童の受入については仙台市で決定を行うため、申込みは区役所へ。					
制服		なし					
給食 (1号認定)		実施の有無	あり				
		実施日	週 5 日 ()				
		調理場所	園内				
給食 (2・3号認定)		2・3号認定児童の場合は、毎日給食があります。					
通園バス		なし		主なバス 運行範囲			
登園日 教育・保育時間		1号認定	月～金 8:30～14:00				
		2・3号認定 (標準時間)	月～土 7:15～18:15				
		2・3号認定 (短時間)	月～土 8:00～16:00				
休業日	長期休業日 (1号認定)	春休み	3月 22日	～	3月 31日		
		夏休み	8月 1日	～	8月 16日		
		冬休み	12月 25日	～	1月 7日		
	その他休業日						
未就園児教室・クラス	実施の有無		なし				
	未就園児教室名						
	主な活動内容						
	対象年齢	活動回数		活動時間	定員		
		月 回	曜日	～	名		
		月 回	曜日	～	名		
		月 回	曜日	～	名		
	その他						
	料 金						
利用方法							

特別支援教育・保育			受入れの可否	応相談	
			方 針	・面談及び専門家の意見等により受け入れを判断します。 ・集団での保育が可能な場合は基本的に受け入れます。	
保育料等費用	無償化対象(※1)	保育料(月額)	全額無償となります。		
	無償化対象外(※2)	入園時費用			円
					円
					円
		その他月額費用	給食代(1号認定)		5,800 円
			食材料費(2号認定)		6,600 円 (主食費1,800円＋副食材料費4,800円)
			教育教材費(1・2号認定)		500 円
	その他費用			円	
				円	
		布団リース代(希望者のみ)月額750円		保護者会があります。年会費4,000 円	
	おむつ定額サービス(希望者のみ)3,000円		スポーツ振興センター掛け金240円、おむつ処理経費、親子遠足保護者バス代は保護者会費 円		
預かり保育(1号認定)	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	月～金 7:30～8:30(人数上限なし)		
		料 金(※3)	30分毎150円		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	月～金 14:00～18:00(人数上限なし)		
		料 金(※3)	30分毎150円 *利用時間帯により 午後おやつ代1回50円 布団リース代1回50円		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	土曜日、長期休業日、土曜行事の振替日7:30～18:00 (人数に上限なし)		
		料 金(※3)	30分毎150円 *利用時間帯により 午後おやつ代1回50円 布団リース代1回50円		
	実施しない日		日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)		
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)		可 *4月1日入園式実施。保護者と一緒に参加。		
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)		応相談		
	延長保育(2・3号認定)		実施日・時間・料金 受入可能年齢/月齢	①標準時間認定 月～金 18:15～19:15(0歳児～5歳児) 1～5回利用 日額300円 6回以上利用 月額3,000円 ②短時間認定 月～土 7:15～8:00及び16:00～18:15 3号認定 月額1,000円 2号認定 月額400円	
◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆ ※1 保育料については、1号認定児は満3歳児クラスから、2・3号認定児は3歳児クラスから全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※3 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3～5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は無償化の対象外です。 ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html					

児童の安全確保に向けた取り組み	・管轄の警察署と連携し不審者訓練を行っている。 ・防犯協会に講師を依頼し、職員の防犯研修を行っている。 ・絵本や紙芝居等を用いて児童の防犯教育を行っている。					
卒園児の通う主な小学校	台原小学校、北仙台小学校、荒巻小学校					
職員の状況	施設長	1名	保育教諭	28名	保健師・看護師	1名
	栄養士	1名	調理員・用務員	2名	事務員	1名
	バス運転手		清掃員		合計	34名
乳児保育事業	実施の有無	あり				
	乳児受入月齢	生後2か月から				
	乳児保育に関する特記事項	・個々の生活のリズムを大切に、飲む、食べる、眠る、休息などの欲求が十分満たされ、安心して過ごせるようにします。 ・担当保育士との愛着を深め、信頼関係を基盤に安心して過ごせるようにします。 ・発達に合わせた遊具を用意し、周りの物への関心を広げていきます。 ・冷凍母乳も対応します。栄養士が個々に合わせた離乳食を考え家庭と連携して進めます。				
園庭遊具	総合大型遊具、上り棒、ジャングルジム、恐竜滑り台、スヌーピーベンチ 等					
その他【特色など】	○外部講師による様々な教育活動を行っています。 ・「リズムとうた」健康な心と身体の発達を目指します。 ・「英語で遊ぼう」英語に親しみ様々な国があることに興味関心を広げます。 ・「民話の日」日本の文化に触れ、想像力や聞く力を育てます。 ・「わらべうたで遊ぼう」ふれあい遊びの中で人との関りを育てます。 ・「動物ふれあい」動物と直接触れ合うことで、体温を感じ、命の大切さを学びます。 ○実体験を通して、興味関心を広げ、好奇心や意欲を育てていきます。 ○友だちと遊ぶ中で、思いやりや協力する力を育てます。 ○「あしぐろ文庫」を設置して毎日絵本の貸し出しを行っています。 ○園庭の一角にある畑で季節の野菜を育てることに取り組み、食育に繋がっています。					